

平成目安箱への回答 No.11 (駅前再開発と防災について)

担当主管課：都市計画課都市計画係 内線 221 町民課町民協働係 内線 236

消防総務課消防総務係 電話 61-0911 危機管理課危機管理係 内線 244

要望等内容	回答
<p>私は地区で言うと実家が北本町、現在は南本町在住で第11消防団に所属しております。</p> <p>北本町には公民館がありません。有事の時の備蓄や避難場所也没有ありません。管轄の11分団は、他の分団の詰所に比べると大変せまく、先日の大きな台風等で夜通しの待機では6畳に15人が椅子で仮眠を取るなど劣悪です。</p> <p>そこで、現在進められている駅前再開発を観光よりも防災に振っていただきたく思います。</p> <p>具体的には風月及び町有地に北本町の公民館と11分団の詰所を兼ねた建物を作っていただきたいです。</p> <p>津波で車両を失う可能性もあり、できるだけ海拔の高い所へ移し分団員の活動環境も改善していただきたいです。</p> <p>また、町の防災拠点としても役場が被災する可能性のある現在の役場よりも、駅前の町有地に一部を移転させた方が良いと思います。</p> <p>駅前の再開発そのものも、町民サイドとしては、現在の方が便利です。</p>	<p>町政につきまして、日頃より御理解、御協力いただきありがとうございます。</p> <p>大磯駅前広場の整備については、現在、駅前広場利用者の日常の安全・安心の確保を優先し、東側の旧駐輪場跡地等を駅前広場の一部として活用する方針で検討を進めているところです。今後、これまでいただいた町民の皆さんなどの御意見を踏まえた上で、まずは駅前広場として必要な機能、施設を考え、配置した中で、駅前広場の整備計画を策定していくこととしております。</p> <p>従いまして、御提案いただきました、駅前広場内での大磯町消防団第11分団詰所の移転や地域会館の建設、町の防災拠点の整備についての考えはありません。</p> <p>地域会館や消防分団等を含む町の公共施設については、将来の人口推計や中長期的な財政状況を踏まえ、平成28年5月に、「大磯町公共施設再編基本方針」を策定し、施設総量(床面積)を縮減する方針等を定めており、北本町については、地域会館の建設予定はありません。</p> <p>また、大磯町消防団第11分団詰所及び大磯町防災拠点の移転につきましては、さらなる地域防災力の向上を目指し、防災まちづくりを促進する上でも町全体を考慮した中で、消防本部等関係機関と協議し、今後進めていく内容と考えております。</p> <p>この度は、御意見をいただき、ありがとうございました。</p>

目安箱受付日：R1.10.21

掲示日：R1.11.15